

令和5年度 学校だより 第8号

# 篠津原野に雲晴れて

【前文】先人の熱いころを受け継いでふるさとに生きる力を育む

【教育目標】  
**真理**を探究する人  
**友情**を大切にする人  
**創造**し実践する人  
**健康**で明朗な人

【教育推進スローガン】  
**自立・感謝**

一学期を振り返って

校長 寺嶋 裕介

令和五年度がスタートして、早くも夏休みを迎えました。この間、保護者・地域の皆様には、様々な面で学校に対する温かなご理解とご支援・ご協力をいただき、厚く感謝を申し上げます。

コロナの五類移行が決まり、様々な制約から解放された子どもたちは、各種場面で今まで以上に生き生きと活動し、久しぶりに子どもたちの笑顔と声が学校内外に広がりました。保護者・地域・学校も一緒になって子どもたちに声援を送り、一緒になつて子どもたちの成長した姿を見ることができました。充実した一学期を振り返り、終業式では以下のようなことを生徒に話しました。

○中学生としての自覚、中学校生活を送る上で大切な土台ができて、あがりつつありました。

- ・各集会等での整列、移動の素早さ、日常の挨拶、当番活動への取り組み姿勢。
- ・質・量ともに増えた学習も、粘り強く、授業・テストに向き合っていた。

○自分たちで話し合い、考え、行動している姿がありました。

・体育祭では、意見を出し合い長縄の飛び回数を増やす工夫を考えた。

・1学期の振り返りでは、学級の現状に向き合い「反省、積極性、整理整頓」を課題と捉え、改善させる手立ても考え、実行に移した。



○学年だけでなく、学校や地域のことも目を向け、考え、行動できる生徒になつてほしいです。

(二年生)

○中堅学年としての自覚を持ち、行事、部活動、委員会等が円滑に行われるようにしていました。

(一年生)

○コミュニケーションを積極的に取りながら生活していました。

・笑顔と丁寧な説明で接してくれるなど他者を優しく受け入れる温かさがあった。

・非日常的な場面でも、いつも通りに行動できる姿があった。特に、小五との合同授業のとき、小学生が楽しく、活動しやすい雰囲気つ

くりを全員で行っていた。

○家庭学習に毎日取り組んでいる生徒の割合が多く、良い習慣が身につけています。

・家庭学習時間と学力は統計的におおむね比例しています。



○自分たちの行動に自信をもち、今後は先頭に立って新しい伝統を作ってほしいです。

(三年生)

○学校のリーダーとしての存在感、安心感、責任感をいつも感じました。

・挨拶運動、日常生活、授業、部活動、生徒会、行事等、全ての場面で三年生が中心となつて計画し、先頭に立って実行する姿があった。

・頼りがいがあるだけでなく、人柄も良く、後輩から慕われている姿をよく見かけた。

(二年生)

○他者を尊重し、他者の成長に貢献できる姿勢がありました。

(一年生)

○どんなことでも「楽しんで」気持ち忘れず、前向きに取り組んでいる姿がありました。

・日常生活、授業、行事等、全てのこと志を持ちながら活動していた。考え、悩み、失敗と改善を繰り返す



り返すことは自分たちを成長させることで、成長することを楽しめていた。

○生徒だけでなく、先生方を含めて学年の一体感を感じました。

右記以外にも、合同チームではありませんが野球部として新篠津村史上初の管内優勝、バドミントンの個人戦では二年生の山元蓮生さんが管内準優勝をする活躍がありました。音楽部も中文連に参加や地域コンサートを開いて演奏を披露するなどの活躍も多くありました。

学校として今年度は「他者との関わりを通して、自ら学びを深め続けることができる子どもの育成」を重点目標に、全教育活動（特に日常の授業）を進めてきました。特に「対話的な学び」の質を高め、主体的に活動のできる子どもの育成に努めてきました。一年生の自ら話し合う姿、二年生の小学生に対する対応、三年生の他者を尊重できる姿等、学校内外を問わず、自分たちの力で課題解決、目標達成に向けて活動している姿に成長を感じているところです。

最後に、明日から二十七日間の夏休みに入ります。学校を主体とした生活から、家庭・地域の一員としての生活へと変わります。家族や社会の一員としての自分を確かめる機会としてほしいと思います。また、水難、交通事故等も起こりやすい時期でありますので、安全面に十分気を配るとともに、感染対策等の健康面にも気をつけながら、充実した夏休みを過ごし、一回り成長した姿で始業式に再会できることを願っています。

# 3年生修学旅行

## 7月12日(水)～14日(金)



修学旅行ではSDGs探究プログラムを通して、課題解決のための知識や技能を身につけ、持続可能な社会について考えることをねらいとして活動を行いました。

一日目は浦幌町でまちづくりについての学習を行いました。まちづくりパートナーの方と対話学習を行い、浦幌町が進める地域一人ひとりが参画するまちづくりについて学習を深めました。宿泊は十勝川温泉「ホテル大平原」で泊まりました。

二日目は帯広市内で四つのグループに分かれて自主研修を行いました。「動物園」「美術館」「児童会館」など市内の施設を訪問し、名物の豚丼などを昼食に食べた班もありました。宿泊は「トナム・ザ・タワー」で泊まりました。

三日目は早朝に雲海テラスで見学を行いました。午前はラフティング体験、午後は北広島市のエスコンフィールド北海道のスタジアムツアーに参加して、三日間の行程は終了となりました。

全体を通じ、挨拶や時間を意識した行動を心がけ、立派な態度で修学旅行を終えることができました。今回の学習の成果は夏季休業明けの総合発表会において発表されます。

# 2年生宿泊学習

## 7月12日(水)～13日(木)



宿泊学習は「ふるさと研究」「未来探究」をテーマに道内の産業経済の現状と課題を調べたり、豊かな自然や文化等に触れる体験から学習活動を充実発展させることをねらいに活動を行いました。

一日目は赤平市にある「植松電機」を訪れ、自分たちの手で簡易ロケットを作って打ち上げたり、ロケットエンジン「カムイ」の燃焼体験をしました。植松社長の講話では「夢をたくさん持つ」「人と違うことはすてきなことだ」「たくさん失敗して経験を積むことが大切である」など将来に向けて前向きに生活していきたいかなるような話をたくさん聞けました。旭川市内で宿泊してその日を終わりました。

二日目は旭山動物園を訪問しました。飼育員の方からお話を聞き、旭山動物園が行動展示をはじめ、どのように動物園を運営しているのか、動物に対してどのように接しているのかを詳しく知ることができました。また、生徒からはたくさんの質問があり、その一つひとつ丁寧に回答していただき学習が深まりました。二日間天候に恵まれませんでしたが、集団行動を意識しながら有意義な学習を行うことができました。

# 石狩管内中体連大会開催 7月7日~8日 (千歳市・恵庭市)



石狩管内中体連大会が開催され、新中の運動部の生徒が参加しました。三年生を中心に最後まで全力でプレーをする姿が見られました。管内中体連大会の結果、野球部とバドミントン部男子シングルス部門で二年生の山元蓮生さんが全道中体連大会に参加することになります。ご声援をよろしくお願いします。

【野球部】優勝（江別中央中学校と合同チームで出場）

一回戦 恵み野中学校に七対四で勝ち 準々決勝 恵明中学校に五対〇で勝ち 準決勝 勇舞中学校に六対四で勝ち 決勝 東部中学校に五対四で勝ち

【卓球部】男子団体ベスト8

（男子団体）予選リーグ 江別第三中学校に四対一で勝ち 恵み野中学校に二対三で負け 西の里中学校に四対一で勝ち ※予選リーグ二位 準々決勝 恵庭中学校に〇対三で負け（男子個人）一回戦惜敗（一年塚本）二回戦惜敗（三年川田・熊崎 二年市村・藤原）三回戦惜敗（三年櫻田・北野・小岩）

【バドミントン部】男子シングルス 準優勝（山元蓮生さん）女子団体ベスト8

（女子団体）一回戦 大麻東中学校に二対一で勝ち 準々決勝 樽川中学校に〇対三で負け（男子シングルス）二年山元 決勝惜敗（男子ダブルス）二年佐藤・一年小野 一回戦惜敗（女子シングルス）三年立蔵 一回戦惜敗（女子ダブルス）三年北潟・長岡侑愛 二回戦惜敗

## 中体連壮行会

七月四日（火）に管内中体連大会での各部活動生徒の活躍を願って壮行会を行いました。全校生徒・教職員員の温かな応援の中、野球部・卓球部・バドミントン部の生徒は新中生として大会に参加をする決意を新たにしていました。



## 小中二貫体力テスト

七月三日（月）に本校中学校二年生と小学校五年生と合同で新体力テストを行いました。計測したのは「握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・二〇メートルシヤトルラン・立幅跳び」の六種目です。二年生は小学生に運動の内容を説明したり、準備運動の補助を行うなどのサポートをしました。



## J/A新しのつ様より お米をいただきました

修学旅行前日の七月十一日（火）にJ/A新篠津直販課長の伊達和哉様が来校され、新篠津米百五十パックを寄贈していただきました。伊達様からは「新篠津の美味しいお米を浦幌町の皆様に渡して、有効に活用してください」との言葉をいただきました。J/A新しのつ様、ありがとうございました。



**音楽部出場  
中文連器楽発表会**

六月二十九日(木)に千歳市で開催された中文連器楽発表会に音楽部が参加しました。二十六校中、一番目で演奏を行い「シユガーソングとビターステップ」「ジブリ・メドレー」「アフリカン・シンフォニー」を披露しました。演奏後の講評では『全体を通して、しっかりアンサンブルができており、音の強弱がしっかりと表現されていることで曲の雰囲気が出てきている』という評価を受けました。演奏を聴きに来ていただいた皆様、ありがとうございます。

**音楽部出場  
中文連器楽発表会**



学習支援員の宮田 采佳さんですが、一学期いっぱい退職することになりました。ご本人からのコメントです。「短い間でしたが、いろいろな経験を生徒の皆さんとすることができました。お世話になりました」

**お知らせ**

主な相談窓口(北海道)① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用 (令和5年4月)

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター(24時間子供SOSダイヤル)	北海道教育委員会(文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
(メール相談)		sodan-center@hokkaido-c.ed.jp		
ほっかいどう子どもライン相談	北海道教育委員会		令和5年5月1日 令和6年3月25日 までの月曜のみ 17:00~22:00	様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1~5/14毎日17:00~22:00 8/7~9/18毎日17:00~22:00 1/8~1/31毎日17:00~22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部(厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部(厚生労働省)		平日9:00~17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30~17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00~21:00 (12/29~1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。

夏季休業期間中に学校以外で相談できる場所一覧

**令和5年8月(禁月・August)の月行事予定表**

日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス		日	曜	学校行事	部活	給食	スクールバス		
					1便	2便						1便	2便	特別便
1	火	野球部・バドミントン部全道大会 窓清掃 廊下・教室清掃・WAX					17	木	運営委員会 職員会議					
2	水	バドミントン部全道大会 窓清掃 廊下・教室清掃・体育館清掃・WAX					18	金	夏季休業終了 校内研修 安全点検日					
3	木	バドミントン部全道大会 教育講演会 廊下・教室・体育館清掃・WAX					19	土						
4	金	2年生学習会 窓清掃					20	日						
5	土						21	月	2学期始業式 生徒会集會 Week UP~9/15	○	○	15:40②	18:00②	-
6	日						22	火		○	○	15:40②	18:00②	-
7	月	1年生学習会					23	水	教育課程検討委員会	○	○	14:30②	17:00②	-
8	火	化学物質検査					24	木	2年地域学習 村P連研修旅行	○	○	15:40②	18:00②	-
9	水	化学物質検査 体育館暖房清掃					25	金	一斉委員会 諸費納入日	○	○	14:30②	17:00②	15:40②
10	木	学校閉庁日					26	土	土曜授業(青空まつり)	×	○	11:50③	-	-
11	金	学校閉庁日 山の日					27	日	(青空まつり予備日)					
12	土	学校閉庁日					28	月	教育実習(~9/15)着任式	○	○	15:40②	18:00②	-
13	日	学校閉庁日					29	火	総合発表会 研究会	×	○	14:30②	-	-
14	月	学校閉庁日(4/15振替)					30	水		○	○	15:40②	18:00②	-
15	火	学校閉庁日(8/26振替)					31	木	小6体験入学①	○	○	15:40②	18:00②	-
16	水						学校閉庁日についての連絡は教育委員会(57-2111)までお願いします。							